

## 正 誤 表

2020年2月13日

下記の通り、お詫びして訂正いたします。

### ○公募要領

	正誤箇所	誤	正
P. 49	上から8行目	安全対策研修を受講するようにしてください。	安全対策研修を受講するようにしてください。 <u>なお、JICA以外の機関が提供する研修等でも構いません。</u>
P. 63	上から3行目	機関ごとの応募件数の制限はありません。 <u>ただし、機関から2件以上応募いただく場合でも、必ず1件の研究提案書類ごとに研究代表者所属機関の長（学長、理事長等）からの承諾書が必要です。</u>	機関ごとの応募件数の制限はありません。
P. 65	2つ目の問い (Q) に対する回答 (A)	<u>在外</u> 研究員	研究員
P. 65	2つ目の問い (Q) に対する回答 (A)	所定の条件（所属機関と雇用契約を締結していること、 <u>在外研究員が同行することなど</u> ）	所定の条件（所属機関と雇用契約を締結していることなど）
P. 73	4. 日本側投入資源	<u>在外研究員（専門家）</u> 派遣	在外研究員派遣
P. 73	4. 日本側投入資源	外国人研究員 <u>（研修員）</u>	外国人研究員
P. 73	4. 日本側投入資源	日本への <u>研修員</u> 受入	日本への <u>外国人研究員</u> 受入

### ○【タイプA】提案様式1～5 (word)

	正誤箇所	誤	正
P. 73	4. 日本側投入資源	<u>在外研究員（専門家）</u> 派遣	在外研究員派遣
P. 73	4. 日本側投入資源	外国人研究員 <u>（研修員）</u>	外国人研究員
P. 73	4. 日本側投入資源	日本への <u>研修員</u> 受入	日本への <u>外国人研究員</u> 受入
P. 75	上から4行目	日本側の参加者の要件は、国内研究機関に所属していること、 <u>及び相手国機関のメンバーリス</u>	日本側の参加者の要件は、国内研究機関に所属していることです。

		<u>トに入っていることです。</u>	
--	--	---------------------	--

○【タイプB】提案様式1～5 (word)

	正誤箇所	誤	正
P. 84	上から3行目	日本側の参加者の要件は、国内研究機関に所属していること、 <u>及び相手国機関のメンバーリストに入っていることです。</u>	日本側の参加者の要件は、国内研究機関に所属していることです。

以上